# Sports Brake Rotor Street Brake Rotor

取付・取扱説明書



株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8 TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、オートエクゼ ブレーキローターをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には本書に従って作業を進めていただくようお願いいたします。また作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

# ↑ 警告 (取付作業者の方へ)

- ●ブレーキローターは重要保安部品です。交換・取付け作業は必ず地方運輸局認定の指定工場または認証工場で行ってください。
- ●本書に記載する説明にしたがって取付けを行ってください。また、本書に記載する以外で当製品の取付け上やむを得ない場合を除き、製品の加工・改造・分解および車両の改造は絶対行わないでください。
- ●ブレーキローターの取付けは、当社指定の適合車種にのみ行ってください。
- ●ブレーキローターの交換は必ず左右同時に行ってください。片輪のみの交換はブレーキ片効きの原因となり大変危険です。
- ●パーツリスト以外の部品を使用した不具合、事故、破損などにつきましては、当社は一切の責任を負いません。指示のない部品は、 必ずマツダ純正部品をご使用ください。
- ●純正部品の取外し・取付け作業は、マツダ㈱発行の整備書を参照に作業を行ってください。
- ●製品は原則としてクレームには応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、車両に改造が施されていたり、純正または当社製ではない部品が取付けられていたりした場合、または日常点検を怠ったために発生した事故などについては、一切の責任を負いません。

## 介 警告(ご使用者の方へ)

- ●交換直後はパッドとローターのアタリが出ていないため制動力が低下しています。制動力の回復が確認できるまでは十分な慣らし運転を 行い、安全運転を心がけてください。
- ●パッドとローターのアタリが出ていない状態でローターを高温にすると、ひずみやジャダーの原因となりますので絶対におやめください。
- ●割れ・ひずみ・ジャダーを引き起こす原因となりますので、ブレーキローターを急激に加熱・冷却しないでください。
- ●定期的に摩耗・亀裂の点検を行い、万が一異常が発見された場合は危険ですので、ただちに使用を中止し、速やかに交換してください。
- ●走行中に異常が発生した場合はただちに安全な場所に停車し、適切な処置を行ってください。
- ●ブレーキローターは消耗品です。摩耗限度を超えたブレーキローターは本来の性能が発揮できませんので絶対に使用しないでください。

## **/** 注意

- ●当製品は防錆のため出荷時に防錆油が塗布されている場合がございます。取付時にはブレーキクリーナー等で十分に脱脂してください。
- ●当製品には指定の回転方向があります。取付要領の図を参照に、正しい方向に取付けを行ってください。逆方向に取付けをしてしまうと、 本来の性能が発揮できないばかりでなく、ジャダーや偏摩耗の原因となります。
- ●当製品と使用過程のブレーキパッドを組合わせて使用される場合はブレーキパッドの摩耗状態を十分にご確認いただき、摩耗が均一でない場合は、ジャダーや偏摩耗の原因となりますので、必ずブレーキパッドを新品に交換してください。
- ●ストリートブレーキローターのディスクベルなどの塗装部に、ブレーキクリーナーなどの有機溶剤やホイールクリーナーなどの洗剤を絶対に かけないでください。塗装が剥離・変色する原因となります。
- ●ディクスベルの着色部とホイールが接触する箇所は、ホイールの取付け作業および走行により着色が剥がれたり、キズか付いたりしてしまう場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ●ディクスベルの着色部は、製品の特性上使用過程における温度変化や経年劣化などにより、色褪せや塗装剥がれが発生する場合が ございますので、あらかじめご了承ください。
- ●スポーツブレーキローターのディスクおよびベルハウジングの固定ボルトは、出荷時に規定トルクで締付けを行い緩み防止措置を施して おりますので、絶対に緩めないでください。

### /↑ ご使用者様へのお願い

●本製品はユーザー登録対象製品となっております。ユーザー登録フォームは、万が一の製品不具合情報や、商品に関する重要なお知らせなど、当社からお客様へご連絡を差し上げる際の重要な資料となりますので、必ずご登録くださいますようお願い申し上げます。

## 取付要領

- 1, 整備書を参照に純正ブレーキローターを取外します。
- 2. ブレーキパッドとの摺動面(当たり面)をパーツクリーナーなどで両面とも完全に脱脂します。
  - ※塗装剥離防止のため、ディスクベル塗装部にブレーキ クリーナーなどの溶剤を絶対にかけないでください。
- 3. 右図の回転方向に合わせてブレーキローターを車両に装着し、整備書に従い車両を復元します。

#### 右側に取付けした場合の回転方向







スポーツブレーキローター